

かわかみ社協だより

令和3年11月「秋号」第94号



【編集・発行】

社会福祉法人 川上村社会福祉協議会

TEL : 0267-97-3522 FAX : 0267-97-3073

E-mail : info@kawakami-shakyo.jp

新型コロナウイルス感染症の予防について (R3.10.11 現在)

9月30日(木)に第5波の緊急事態宣言等が全面解除され、次の波を抑止するための取り組みも実施されています。新型コロナウイルス感染症が飛沫や接触によりウイルスが目・鼻、口から入って感染することをふまえ、マスクの着用・手指の消毒・人との間隔をあけることなど基本的な感染予防を徹底し、「うつらない」(自分を守る)「うつかない」(周囲を守る)「ひろげない」(地域を守る)行動の定着を図っていかなければなりません。ワクチンを接種することで発症を予防する効果も示唆するデータが報告されていますが、その効果は100%でないことからワクチンを接種された方も同様に予防していく必要があります。緊急事態宣言等が解除され今後、人の移動が増加することが予想されますが、当協議会では今まで通り感染予防を継続していく考えです。各介護サービス利用者、ご家族の皆様には続けてご理解・ご協力をお願いいたします。

◆令和3年度川上村社会福祉協議会会費納入へのご協力をお願いいたします◆

日頃から川上村社会福祉協議会の各種事業にご理解・ご協力をいただき心より感謝申し上げます。社会福祉協議会の地域福祉事業は、皆様からの会費により支えられています。今年度も川上村社会福祉協議会会費納入にご協力をお願い申し上げます。

* * * * 新スタッフ紹介 *

井出 俊太郎 (いで しゅんたろう)

宅老所



この度8月よりお世話になっております川端下出身御所平在住の井出俊太郎と申します。宅老所勤務を命ぜられ3ヶ月が経ちます。日々、利用者様とのかかわりの中で笑顔だったり感謝の言葉を頂き、とてもやりがいを感じております。まだ未熟者で不慣れな為、ご利用者様、ご家族様、地域の皆様にはご迷惑をおかけする事もあると思いますが、日々努力を怠らず精神誠意精進していく所存でございます。これからどうぞ宜しくお願ひいたします。

塩澤 徹也 (しおざわ てつや)

宅老所



9月からお世話になっております塩澤徹也と申します。まだまだ分からぬ事がいっぱいですが少しずつ覚えていきたいと思います。ご迷惑をかけてしまうと思うが、よろしくお願ひします。そして利用者様と笑顔で過ごして喜んでいただけるように努めていきたいと思います。

お問い合わせ

川上村社会福祉協議会 地域福祉係【URL】<http://www.kawakami-shakyo.jp>

※ホームページにより詳しい情報を掲載しています。小さな日常の様子や出来事を発信しています。ご意見ご感想お待ちしております。

デイサービス

「夏祭り・敬老会」

夏祭りを今年も開催しました。流しそうめんでは職員が麺をすくい上げ、利用者の皆さんには流れる様子を見て、その後召し上がっていただきました。その他にも揚げ物やデザートなどもあり皆さん普段とは違った雰囲気で昼食を堪能されていました。午後は、屋台風にかき氷やたい焼き、釣りゲーム、射的などを行いました。なかには釣りゲームから離れられない方や景品をことごとく倒していく射的の名手の方もおられました。普段と違った表情を見られ、また「久しぶりにお祭り気分を味わえてよかったです」との言葉もいただき、職員も嬉しかったです。



今回の敬老会では、普段と違った敬老メニューを提供させていただきました。利用者の皆さんからは「手が込んでいる」「素晴らしい」「おいしい」といった喜ばしい感想をいただきました。午後には職員により踊りや楽器の演奏を披露しました。皆さんから笑顔と盛大な拍手をいただきました。出し物終了後には職員お手製のくす玉を、お手玉を投げて割ってもらいました。職員一人ひとり



が利用者一人ひとりに向けて湯呑みやお皿をデザインし、敬老祝いとしてプレゼントしました。個性あるデザインを食事の時に楽しんでいただければと思います。最後には、「今日は来られて良かった」「とても良い踊りと演奏が聴けた」との感想でした。食欲と芸術の秋にふさわしい1日となったことでしょう。

老人所だんらん

「ソースカツ丼作り・敬老会」

ある利用者の方との会話で、以前お店で働いていた時に作っていたソースカツ丼が一番の得意料理と話してくれたのでソースカツ丼作りを行いました。はじめは「できるかな」と不安そうでしたが、いざ料理が始まるとお肉に包丁を入れて手際よく下準備をしてくれました。味の肝となるソース作りもこだわりの分量で味見をしながら「この味でいいね」といきいきとした表情を見せてくれました。カラッと揚がったカツに特製ソースをかけて完成です。お味のほうは、お店でも出せるソースカツ丼の美味しさで、皆さん「おいしい！」と絶賛でした。食べ終わると皆さん口をそろえて「また食べたいね」と大成功でした。



利用されている方へ日頃の感謝を込めて9月16日（木）・17日（金）に敬老会を開催しました。出し物はフラダンス、駄菓子（たいどう・武道の一種）、職員によるコーラス、舞リハ等でした。利用者の1人がフラダンスに飛び入り参加されたり、みんなで炭坑節を踊ったり大盛り上がりでした。皆さんからは「良い敬老会だね」と喜びの声も聞かれました。利用者の皆様が、だんらんに来た時にもたくさん笑って楽しく健康である場所であるように努力します。

おたっしゃクラブ

「川上中学校金峰祭作品展示・金峰山ドライブ」

9月25日（土）金峰祭がありました。今年も、おたっしゃクラブで創った作品を発表することができました。布ぞうりは、職人が作ったようにしっかりとした作品です。履いているうちに自分の足に馴染んでいき、履き心地を味わっていただきたい一品です。ふくろうは、利用者の皆さんにも好評です。毛糸のバッグも本を参考にしながら工夫をして作っています。「みんな違ってみんな良い、ひとつとして同じものはない」そんな作品を日々趣味として活動し創作しています。一部作品は、ヘルシーパークで販売しておりますので機会がありましたらどうぞよろしくお願いします。



秋晴れのある日、利用者の皆さんより「紅葉が観たい」と要望があり金峰山にドライブへ出かけました。金峰山荘のテラスで、まだ青い山々を観ながら「秋にしては昔より暖かくなかったね」と、ロッククライミングをしている方を見ながら「すごいね」と話題に花が咲きました。紅葉はまだままでしたが、久しぶりの外出と外の空気に笑顔が見られました。色づきは少し先のようですが、冷気からは確実に季節が変わろうとしていることが感じられました。日常でも感じる空気を、おたっしゃクラブの仲間と感じるとまた異なり皆さんとのリフレッシュにつながったらしいです。



地域福祉活動

「老連ゲートボール大会」

老人クラブ連合会・社協共催ゲートボール大会が6月30日（水）に行われました。当日は晴天に恵まれ、気持ちの良い気候の中試合をすることができました。数々の熱戦が繰り広げられ、最後の最後まで手に汗握る大接戦が続きました。結果は、川端下・梓山・居倉・樋沢の各地区代表メンバーから構成された「混成チーム」の優勝でした。大盛り上がりの1日、老連の皆さんのがんばりがたくさん見られました。



「郡戦没者追悼式」

南佐久郡戦没者追悼式・遺族大会が9月2日（木）に佐久穂町の茂来館で挙行されました。コロナ禍ということもあり、例年、午前中に遺族大会、午後に戦没者追悼式が開かれていますが、今年度は出席者や来賓の数も絞った上で、時間を短縮し行われました。遺族大会では、川上村戦没者遺族会の原一松副会長と中島俊紀副会長の両名へ南佐久郡遺族会長より今までの活動の功績を称え感謝状が授与されました。追悼式では、戦没者の方へ哀悼の意をささげる黙祷や来賓の方のご挨拶などがありましたが、昭和20年の終戦の日より76年が経過し、戦争を知らない世代が増えるなか、これからも戦没者遺族会は平和を尊んで戦争で命を失った方に対して常に思いを馳せる活動をしていかなければならぬと改めて感じる機会となりました。



告知

「年末防災巡回」

11月24日（水）一人暮らしの高齢者や高齢者世帯を対象にした防災巡回を行います。対象者の方には、手紙を送付いたします。ご都合が悪い場合にはご一報ください。対象者の皆さんのが安全に暮らせるように、警察署員、消防署員、燃料業者、社協職員が巡回します。

「第3期家族介護用品支給事業」

《目的》高齢者が要介護状態になっても、住み慣れた自宅で過ごせるように支援する。

《内容》介護用品(紙おむつ等)を対象者に支給する。

《日程》11月26日（金）～12月10日（金）

《支給額》介護度ごとに異なる。

《対象者》要介護状態でご自宅で過ごされている方。

ご寄附のお礼【社会福祉協議会】

《令和三年六月から令和三年九月末》

△JAH川上支所女性部原グループ
△令和三年六月

タオル、洗剤、食料品他多数

おむつ類4袋
おむつ2袋

おむつ、尿取りパッド

おむつ1箱

おむつ2袋

おむつ、尿取りパッド

おむつ、尿取りパッド

おむつ、尿取りパッド



いただいたご寄附は、社協で行う事業に活用させていただきます。
温かな善意をありがとうございます。

さく成年後見支援センターのご案内

【成年後見制度とは】

認知症、知的障がい、精神障がい等により判断能力が十分でないご本人の生活と財産を守るために、家庭裁判所に申し立てをおこない、選任された成年後見人等が法的に支援をしていく制度です。

当センターでは佐久圏域 11 市町村にお住いの方を対象に、市町村、各市町村に設置されている地域包括支援センター等と連携を図りながら制度に関するご相談や地域住民向けの出前講座等を無料で実施しています。出前講座は、少人数でも受け付けておりますのでお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

さく成年後見支援センター（佐久市社会福祉協議会内）

住所：〒385-0043 佐久市取出町 183 番地 野沢会館 2 階

電話：0267-64-5255

E メール：kouken@sakusi-shakyo.or.jp

開所時間：平日 午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分

トピックス

歩茶（ぼちゃ）の近況報告 ～あの子の今～



トンネルや遊び道具も
木材で作ってくれたよ！

小屋をかじりすぎて壊し
てしまい、新しい小屋を
作ってもらいました！



歩茶が川上村を去り約半年が経ちました。歩茶の小屋跡地を見るたびに、元気にしているかまた屋間との寒暖差でひもじい思いをしていないか感じてしまう時があります。しかし、飼い主の職員から小屋を新築したと話を聞きました。そしてなんと職員の手作りです。ひもじい思いどころか歩茶への愛情を感じました。自慢の真っ白の毛並みからも、元気に過ごしていることが伺えました。

● 臨時職員・パート職員・ボランティア募集

川上村社会福祉協議会では、一緒に働いていただける方を随時募集しております。
関心のある方は、ぜひ事務局総務係(☎ 97-3522)ご連絡ください。



「社協だより」は、村民の皆様から寄せられた善意の赤い羽根共同募金の一部を財源としています。